

中野区役所

6分前

町会レポートNo.19 野方東町会

季節の行事「もちつき大会」で地域がひとつに！

こんにちは、町会ひよこです。今回は、蘭（らん）が担当します。

12月22日（土曜日）、野方ひがし公園で開催された、野方東町会の「もちつき大会」に伺いました。

今にも雨が降りそうな曇り空でしたが、会場には、小さな子どもからご年配の方まで、100人を超える地域の方たちが…。運営スタッフの皆さんは、忙しそうに準備に取りかかっていました。この日は、野方警察署から20の方がお手伝いに駆けつけていました。以前、町会内に野方警察署の寮があったことがきっかけで、地域の行事をいろいろと手伝ってくれるそうです。運営スタッフの方は、「役員の年齢が高いので、若い人が手伝いに来てくれて助かる。地域一丸となって行事を運営しているのが自慢です」と話していました。

用意されたもち米は80キ口。全ての餅米を蒸すだけでも大仕事です。その後は、「よいしょ」、「よいしょ」の掛け声に合わせて、みんなで協力しながら、お餅をついていきます。初めて体験したという女の子は、「杵が重くて大変だったけど、楽しかった。来年もまたやりたい」と笑顔でコメント。

ホカホカの真っ白白いお餅は、お雑煮、からみ餅、いそべ餅、きなこ餅、あんこ餅へと大変身。私も、お雑煮ときなこ餅をいただきました。つきたてのお餅は、ふわふわで柔らかく、とてもおいしかったです。

お子さん2人連れのお父さんは、「子どもたちが餅つきを見るのは今日が初めて。伝統行事を体験できるのは嬉しいです」と、身近な地域で貴重な経験ができる有難さを語っていました。

日本ならではの季節の伝統行事に取り組めるのは町会だからこそ。地域の皆さんの強いつながりをひしと感じた一日でした。

以上、町会ひよこがお伝えしました。

中野区町会連合会のホームページも併せてご覧ください。

<http://nakano-chokai.jp>



いいね！

コメントする

シェアする